

項目	内容
ニセコ高校環境エコツアーガイド実習	日時:7月12日(水)、8月23日(水) 7月に環境モデル都市ニセコ町の取組について観光リゾートコース2年生に授業。この授業を受けた学生が、8月にニセコ留学で滞在する大学生向けにニセコ町の環境の取組、関係施設のガイドを行った。
地方創生実践塾inニセコ町	日時:9月2(土)～3日(日) 場所:中央倉庫、ニセコワイナリーほか、町民センター 片山町長「環境モデル都市ニセコの取組」、本間泰則「農業と観光、環境創造とビジネス」、ロス・フィンドレー「ニセコの環境と観光」の講義後、ニセコワイナリー・葡萄畑見学、交流会開催。2日目は、視察(KASARAコンドミニアム、ザ・ビレッジ ショッピング&ダイニングエリア、ニセコこども館、ニセコ高校エアハウス)のあと、「環境モデル都市ニセコが目指す『世界標準の環境創造とビジネスの両立』に向けたニセコ町への提案」をテーマにワークショップ。
J-クレジット	北海道経済産業局が北電総合設計㈱に委託して行っているクレジットの活用支援を受けて、ニセコ町及び町内の各ホテルのLED照明について調査を行った結果、ニセコ町の街路灯LED化のみが支援対象となり、9/30までに72t/年分の登録申請中。今後審査結果が通知される予定。
エコポイント	町民が日常に行う様々なエコな活動に対し、ポイントを差し上げ、貯まったポイントを町内で使用することができる500円商品券と交換するプログラムで、ニセコ町のCO2削減に向けた取組の推進を図っていただく事業開始。 実施期間:平成29年10月～平成30年2月(予定) 利用枚数:1世帯当たり1枚+町内の小・中学校に通うお子さんの人数分の枚数
地熱理解促進事業	第1回協議会 日時:7月10日(月)10:00～11:30 場所:ニセコ町民センター ニセコ町・蘭越町・北電総合設計の3者事業。温泉事業者、自然保護団体、観光協会など幅広い地元関係者から構成される協議会を設立。第2回は蘭越町らぶちゃんホールで11/14を予定(シンポジウムも同時開催)。
	道内視察(森町) 日時:9月22日(金) 道内唯一の地熱発電の生産井、還元井の構造、経済性、規模感などについて学んだほか、農業用ハウスへの熱水供給や熱交換方式などについて視察。
	道内視察(阿寒湖地区) 日時:9月28(木)～29日(金) 地熱・温泉資源の効率的利用を進める鶴雅観光開発㈱の取組や阿寒湖地区の泉源所有者である前田一歩園の泉源管理方法や再エネに関する考えを知る。
エネルギー構造高度化・理解促進事業	ニセコ町環境審議会の設置・運営、公共施設への再エネ等設備導入検討(役場新庁舎等の自立・分散型エネルギー検討)、観光分野での再エネ等への推進(観光事業者向け勉強会など)、エネルギーの地産地消に向けた調査・研究(新電力会社の先進事例調査など)、草の根的な取組の推進(エコナイトカフェやフットパスイベントなど)にかかる講師謝金、旅費、会議費、広報費、委託費。別紙資料参照。
	エコナイトカフェ第2夜「ワインと音楽」、第3夜「オーガニック野菜とTomorrow映画上映」 日時:7月22日(土)19:00～20:30、10月14日(土)17:00～20:20 場所:ニセコ中央倉庫群旧でんぶん工場、1号倉庫 CO2削減に向けて、自分ごととして捉えてもらうために、自分の生活と関わりが深く、興味がわく話題をとりあげ、行動に移すきっかけづくりが目的。気軽に参加できるカフェスタイルで第2夜はニセコワイナリーの本間氏、第3夜はLaLaLaFarmの服部氏をゲストに講話。
	全道フットパスの集いinニセコ 日時:9月23(土)～24日(日) 「文学歴史コース」「紅葉林道コース」「山岳コース」「開拓歴史コース」の4コースを歩いたほか「エコライフとフットパス」と題して作家の谷村志穂とエコネットワークの小川巖のトークショーを開催。
	第163回まちづくり町民講座、職員研修 日時:10月17日(火)18:30～20:00、10月18日(水)9:00～9:45、13:30～14:15 場所:町民センター研修室1、ニセコ町役場第2会議室 環境モデル都市の取り組みを進めるため、自治体が関わる新電力の意義や仕組み、環境に配慮した民間賃貸住宅建設促進の取組について紹介。